

フットサルで子どもも笑顔に

江南市で児童発達支援センターなどを運営する一般社団法人「はーとプロジェクト」は6日から、障害の有無や程度に関係なく参加できる子ども向けのフットサル教室を始める。福祉の資格が

あるスタッフが指導し、参加する小学生を募集している。プロジェクトのメンバーらは「障害のある子どもにも、周りの子と一緒に運動する機会を提供したい」と意気込んでいる。(鈴木里奈)

教室では、多様性を受け入れて一緒に活動する「インクルーシブ」という考え方を取り入れ、幼いころから分け隔てなく一緒に活動することを目標としている。参加者の障害の程度に合

影山コーチ(手前左)とボールを奪い合う子どもたち=江南市高屋町の市スポーツセンター「KT Xアリーナ」で

わせてルールを工夫するなどして対応しているほか、基礎体力向上させたい子どもや、学校の体育が苦手な子どもたちの参加も勧めている。

プロジェクトのメンバーで日本サッカー協会D級ライセンス、障害者スポーツ指

導員などの資格を持つ社会福祉士の影山伊織さん(四三)がコーチを務める。社会福祉士の資格を持つスタッフも多数協力する。

影山さんは「障害のある子が一般的な教室へ行くと、ルールを守れないなら一緒にできないと言わになってしまうことがある」と指摘。「諦めてしまわないように、ここでは子どもたちが笑顔でいられるよう工夫したい」と語る。

教室のスタートに先立ち、先月二十三日には江南市高屋町の市スポーツセンター「KTXアリーナ」で体験会を開いた。障害がある子どもを含む小中学生八人が参加し、元気いっぱいボールを追い掛けた。

この取り組みの発起人で、法人主任の大森恭子さん(五〇)は「障害者と接するときは積極的に褒めて、彼らの成功体験を増やすことが大切。そうすれば子どもたちが自信を持つことにつながる」と話している。

教室は月四回で、毎週木曜日午後五時二十分から六時半まで。月謝三千円で、定員二十人ほど。(圓)はーとプロジェクト=0587(96)6438



海を渡る
江崎邦祐

尾北アーティン

ニュース、情報は
社会

052-231-1650

Eメール
shakai@chuni

一宮総局 〒491-

一宮市大江1-
0586-72-4545

F津島通信局
0567-28-2157

F稻沢通信部
0587-32-8800

F江南通信部
0587-54-4001

F蟹江通信部
0567-95-3022

F春日井支局
0568-81-2036

F犬山通信局
0568-61-2612

F小牧通信局
0568-72-1177

中日新聞へのこ
読者センタ

052-221-0800

Eメール
center@chuni

掲載写真を購入す
最寄りの中日新聞

供養のかけ
大法

樹木葬・永代

何でもご相談く

0567-28-

愛西市稻葉町江頭

樹木葬 大法寺